

砂源開発株式会社 鶴居事業所



限りある資源を最大限に有効活用

お問い合わせ Tel 0154-65-2321 Fax 0154-65-2322



高品質なコンクリートを作り上げる骨材採取

砂源開発株式会社はコンクリートの材料となる砂利などの骨材を採取する企業。骨材は、コンクリートあるいはモルタルを作る時にセメントと混ぜ合わせる材料として使われており、コンクリートの6～8割を骨材が占め、建物等の基礎や二次製品として仕上がります。

そして砂源開発では、年間約7万㎡採取した砂利をプラントにて用途に応じたサイズに洗浄分類し、それらは主にグループ会社である太平洋建設工業株式会社で使われております。



会社概要

法人名：砂源開発株式会社
鶴居事業所

〒085-1146
北海道阿寒郡鶴居村アトコシヤラカ12-2

創業年：1974年

代表者：高橋 徹

従業員数：5名

一言PR



三本 貴規
所長

当社は掘削部門とプラント部門に分かれて作業を行っており、基本的には大型重機中心の作業となります。そして、プラントが稼働している4～11月が繁忙期で、冬季間はプラント整備と採取場では来期に向けての準備作業を行っております。砂源開発株式会社は、資源を無駄なく活用することで、誰もが暮らしやすいまちづくりに貢献することに取り組んでいます。



掘削部門

骨材は山から採取する砂利を取り扱っていますが、全てが骨材になるわけではなく用途に応じて分別し、骨材の主原料になる原砂のみを採取します。



プラント部門

採取された原砂はプラントへ運ばれ、タイヤショベルにてホッパーへ投入し、サイズ別に洗浄分類されます。

緑化作業

掘削には行政機関への事前申請が必要であり、掘削後は埋め立てを行い、植樹や芝などの緑化作業を行わなければなりません。

